

平成24年3月期第2四半期 会社説明資料

平成23年11月



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
(大阪証券取引所 JASDAQ ・ 7519)

会社のプロフィール



平成23年11月

商号 五洋インテックス株式会社

本社 愛知県小牧市小木五丁目411番地

代表者 代表取締役社長 大脇 功嗣

設立 昭和54年3月30日

資本金 781百万円

売上高 486百万円

従業員 61人

会社沿革



-
- 昭和 54年 3月 室内装飾用織物等の製造販売を目的として、愛知県一宮市せんい4丁目に五洋産業株式会社(資本金30,000千円)を設立し、「サザンクロス」ブランドのカーテンを販売する。
-
- 昭和 54年 6月 株式会社豊産業(現 株式会社イフ、現連結子会社)を設立する。
-
- 昭和 58年 3月 「インハウス」ブランドのカーテンを発表する。
-
- 昭和 58年 9月 「リサ」ブランドのカーテンを発表する。
-
- 昭和 62年 5月 業容の拡大に伴い愛知県小牧市大字三ツ渕字惣作1350番地に本店を移転する。
-
- 昭和 63年 1月 株式会社インハウスに資本参加し子会社とする。
-
- 平成 4年 4月 新社屋完成に伴い愛知県小牧市小木五丁目411番地に本店を移転する。
-
- 平成 5年 4月 五洋インテックス株式会社に商号変更し、株式会社インハウス(出資比率100%)を吸収合併する。
-
- 平成 8年 2月 株式会社イフ、小売業務を開始する。
-
- 平成 8年 10月 日本証券業協会に店頭登録する。
-
- 平成16年12月 日本証券業協会への店頭登録を取消し、株式会社ジャスダック証券取引所(現:株式会社大阪証券取引所JASDAQスタンダード)に株式を上場する。
-

事業内容



当社グループは、当社及び連結子会社1社で構成され、室内装飾品の販売を主な事業内容とし、カーテンを中心に販売を行っております。

<ブランド紹介>



「インハウス」

ヨーロッパ発、最新のトレンド、デザイン、カラーを取り揃えた当社の代表的なブランド「IN HOUSE」。

今年9月に発表しました「IN HOUSE + ESSENCE」では、新たな3つのテーマを基に、上質感やクオリティにもこだわりを持って選ばれたファブリックスが加わりました。「IN HOUSE」ブランドは、お客様の住空間に、表情豊かな彩りをプラスします。



「サザンクロス」

タイムレスで、幅広い人たちに受け入れられる、クラシカル・エレガンスなデザインを展開したブランド。

ナチュラルでエコロジカルな商品や、カラーバリエーション豊富なプレーン商品で拡充しております。



「ブローニュ」

カーテンのファッション性を高めるアクセサリーブランド。

オリジナルデザインのタッセルやマクラメ、フレンジ等が窓辺の装いを素敵に演出します。

事業内容

<ブランド紹介>



southern wind

「サザンウインドウ」

花粉、ダニなどアレルギーを引き起こす物質の働きを抑え、快適な室内環境を提案する商品で構成したブランド。

nya nordiska

「ニヤノルディスカ」

革新的なデザインと先進の技術による高品質なヨーロッパの最高級ブランド。

nya artline

「アートライン」

モダンで高品質なカーテンレールなどの商品を揃えたヨーロッパのブランド。



「ホワイト」

オランダKOBES社の「WHITE」は、現在のファッショントレンドにインスパイアされて作られたコレクションです。クラシカルなモチーフをモダン&スタイリッシュに昇華し、革新的な技術を最大限に活かした商品と、豊富なバリエーションが魅力です。

平成24年3月期第2四半期 決算概要



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
(大阪証券取引所 JASDAQ ・ 7519)

決算総括



当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災及び電力問題の影響により落ち込んだ経済活動も立ち直りつつありますが、急速な円高進行による企業収益悪化の懸念もあり、依然として厳しさが残っております。当社グループを取り巻く事業環境も、カーテン市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数は増加しているものの、デフレの進行により依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の下、当社グループは営業面におきましては、震災及び電力問題による影響はありましたが、平成22年8月に改訂発表いたしました「サザンクロス」の販売に注力した結果、売上高は増加となりました。また、利益面におきましては、第三者割当による株式交付費が発生いたしましたが、前年同四半期と同程度となっております。

以上の結果、売上高は前年同四半期比7.0%増の486百万円、営業損失は92百万円(前年同四半期は100百万円の営業損失)、経常損失は106百万円(前年同四半期は111百万円の経常損失)、四半期純損失は113百万円(前年同四半期は118百万円の四半期純損失)となりました。

貸借対照表(連結)



(単位 : 百万円)	24年3月期 第2四半期	23年3月期 第2四半期	増減率
流動資産	576	568	1.4%
固定資産	614	623	△1.4%
資産合計	1,191	1,191	△0.1%
流動負債	500	476	5.0%
固定負債	205	139	47.5%
負債合計	705	615	14.6%
資本金	781	737	6.0%
資本剰余金	94	50	87.3%
利益剰余金	△394	△214	84.2%
自己株式	△0	△0	—
株主資本合計	482	573	△16.0%
その他有価証券評価差額金	3	1	56.9%
その他の包括利益累計額合計	3	1	56.9%
純資産合計	485	575	△15.7%

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

損益計算書(連結)



(単位 : 百万円)	24年3月期 第2四半期	23年3月期 第2四半期	増減率
売上高	486	454	7.0%
売上原価	219	201	8.8%
一般管理費	359	353	1.6%
営業損失	92	100	△8.1%
営業外収益	3	6	△42.0%
営業外費用	18	17	2.6%
経常損失	106	111	△4.5%
特別利益	0	7	△94.5%
特別損失	4	12	△67.8%
四半期純損失	113	118	△4.3%

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

キャッシュ・フロー計算書(連結)



(単位 : 百万円)	24年3月期 第2四半期	23年3月期 第2四半期	比較 増減額	備 考
営業活動による キャッシュ・フロー	△67	△94	27	収入は、売上債権の減少による59百万円、減価償却費12百万円、支出は、税金等調整前四半期純損失110百万円、法人税等の支払額16百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△27	△4	△22	無形固定資産の取得による支出21百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	144	△7	152	株式の発行による収入79百万円、長期借入れによる収入75百万円、支出は長期借入金の返済による支出12百万円
現金及び現金同等物の 増減額	49	△106	156	
現金及び現金同等物の 期首残高	109	219	△109	
現金及び現金同等物の 第2四半期末残高	159	112	46	

(注) 比較増減額は円単位で計算して表示しております。

商品別売上高

(単位 : 百万円)

セグメント	24年3月期第2四半期		23年3月期第2四半期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	増減率
生地	146	30.1%	140	30.9%	6	4.3%
縫製品	225	46.4%	218	48.1%	7	3.3%
その他	114	23.5%	95	21.0%	18	19.1%
合計	486	100.0%	454	100.0%	31	7.0%

(注) 構成比及び増減率は円単位で計算して表示しております。

平成24年3月期 業績予想



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
(大阪証券取引所 JASDAQ ・ 7519)

業績予想(連結)

(単位 : 百万円)	24年3月期予想	23年3月期	増減率
売上高	1,320	1,038	27.1%
営業利益	20	△147	—
経常利益	10	△162	—
当期純利益	5	△185	—
EPS (円)	0.72	△30.51	—
ROE (%)	—	—	—

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

EPS=1株当たり当期純利益

ROE=株主資本利益率

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

経営方針と今期の取り組み



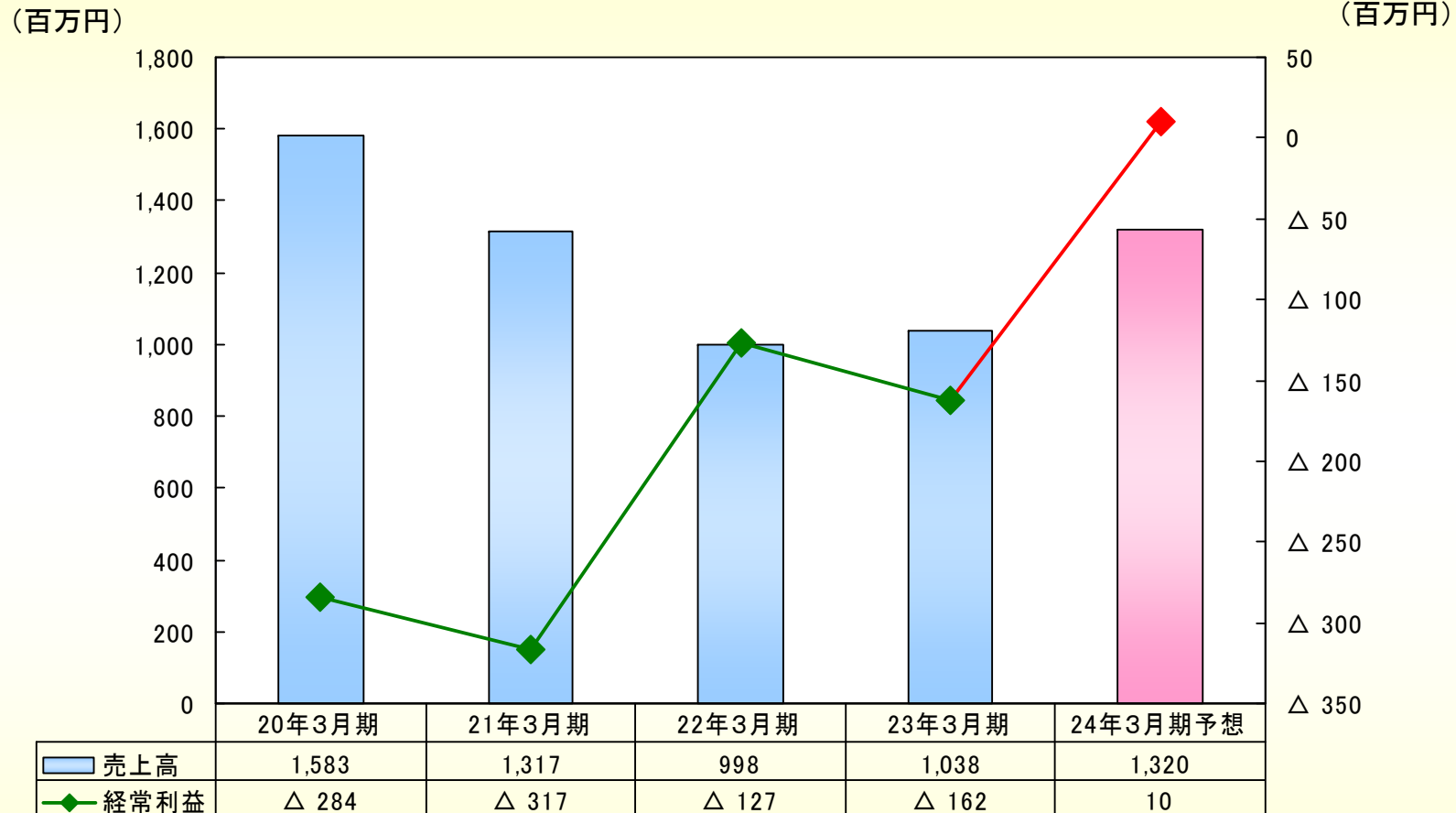
経営方針

当社の社是は「至誠」であり、「生活者の住空間を創造し社会に奉仕する」を社訓にしております。これを基本に常に本物を追求し、また、新しいインテリア文化を築くため、将来に向かって限りなく努力する所存であります。

今期の取り組み

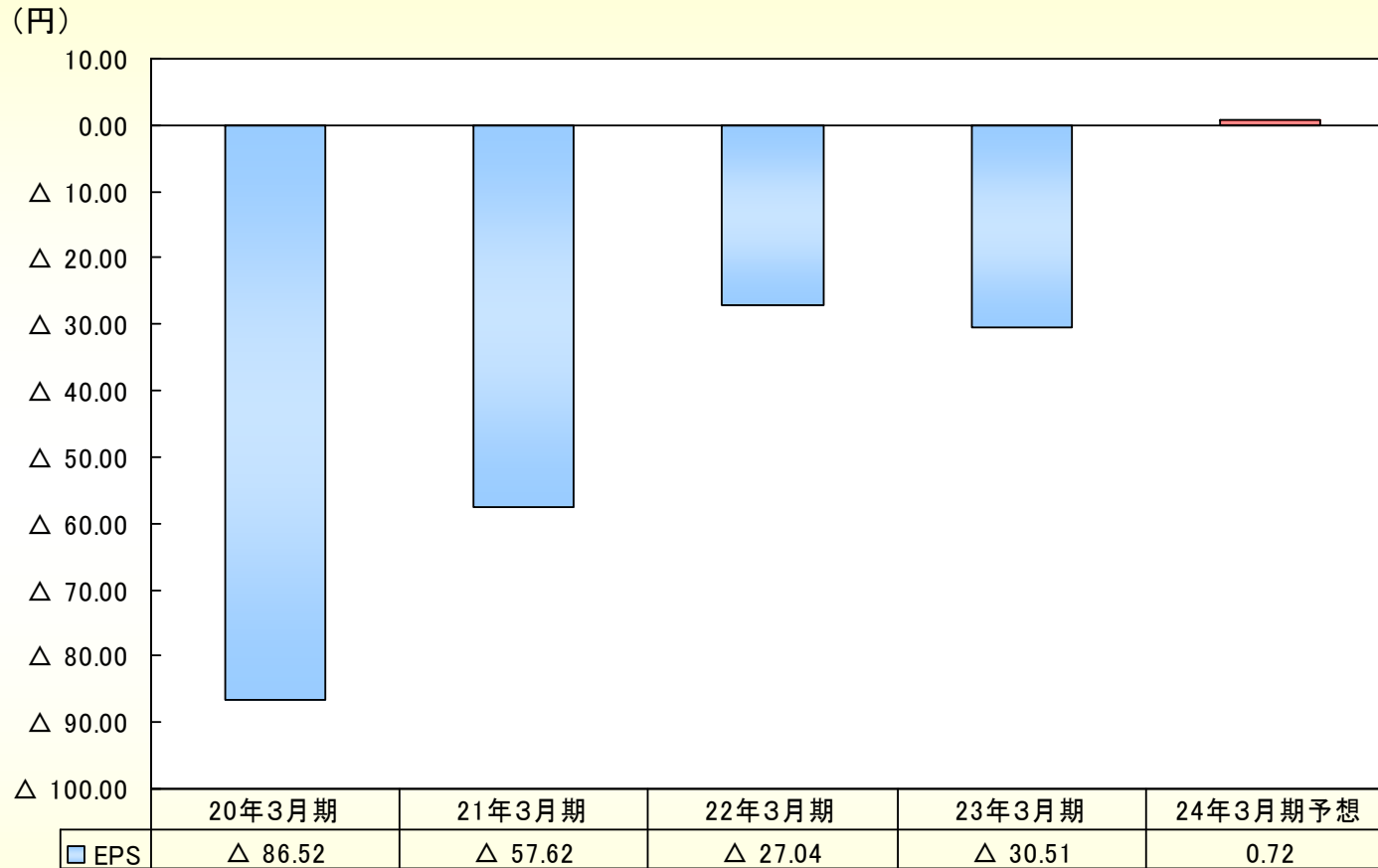
平成23年9月に発売を開始しました「インハウス」新柄による販売強化、新規商材として「ソーラーベール」の導入及びWEB事業の事業展開を実施し、売上高の増加を図ってまいります。

売上高・経常利益の推移(連結)



上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

EPSの推移(連結)



EPS=1株当たり当期純利益

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

お問い合わせ先



五洋インテックス株式会社
経営戦略・IR室

TEL : 0568-76-1050

E-mail : info@goyointex.co.jp